

川崎市国際交流センターウェブデザインリニューアル業務
公募型プロポーザル実施要領

1 業務概要

(1) 委託業務の名称

川崎市国際交流センターウェブデザインリニューアル業務委託（以下「本業務」という。）

(2) 委託業務の内容

川崎市国際交流センターウェブデザインリニューアル業務委託仕様書（以下「仕様書」という。）のとおり

(3) 履行期間

契約締結日から令和4年3月31日まで

ただし、デザイン制作については、契約締結後3か月程度とし、その後調整の上、履行期間内に完成したものを公開する。

(4) 予算額

1,650,000円（消費税額及び地方消費税額を含む）を上限とする。

2 応募資格

応募資格提案事業者は、次の要件をすべて満たす者であること

- (1) 神奈川県暴力団排除条例に定める暴力団員又は暴力団もしくは暴力団員と密接な関係を有する者でないこと
- (2) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て、又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていないこと
- (3) 当該委託業務を的確に遂行する体制・ノウハウ等を有し、かつ、当該委託業務を円滑に遂行するための必要な経営基盤を有していること
- (4) 過去3年の間に種類もしくは規模をほぼ同じくするホームページ作成等の業務を受託し、これをすべて誠実に履行し、かつ、当該業務契約を支障なく遂行できること
- (5) 打ち合わせ等にはhtmlコーディングがわかる者が担当すること

3 受託適格者の特定方法

本業務に係る実施体制、技術提案等に関する提案書を提出した者を対象として、プレゼンテーション及びヒアリングによる審査を実施し、受託適格者を特定する。

4 主な本業務開始までの日程

(1) 募集開始

令和3年7月9日（金）

(2) 実施要領等の配布

令和3年7月9日（金）

(3) 実施要領・仕様書等に関する質問受付

令和3年7月9日（金）～7月13日（火）

(4) 実施要領・仕様書等に関する質問への回答

令和3年7月16日（金）

- (5) 参加申込書等の提出
令和3年7月20日(火) 17時必着
- (6) 資格審査の結果、プレゼンテーション詳細通知
令和3年7月27日(火)
- (7) 企画提案書等の提出期限
令和3年8月20日(金) 17時必着
- (8) プレゼンテーション・ヒアリング
令和3年8月31日(火)
- (9) 審査結果通知及び結果公表
令和3年9月3日(金) 予定
- (10) 契約締結
令和3年9月上旬
- (11) 本業務のデザイン制作の完了
令和3年12月上旬
- (12) 本業務の完了
令和4年3月31日(木)

5 応募手続

(1) 質疑・応答

ア 質問方法

本実施要領(以下、「実施要領」という。)及び仕様書等に関する質問については、質問書(様式第8号)により電子メールで受け付ける(送信先は、実施要領「6 問合わせ先」のメールアドレスまで)。なお、送信後、確認の電話連絡を行うこと。電話または口頭による質問は受け付けない。また、質問期限以降の質問は、一切受け付けない。

イ 質問期限

令和3年7月13日(火) 17時必着

ウ 質問に対する回答方法

川崎市国際交流センター(以下、「センター」という。)ホームページに回答を掲載する。回答書は全者共通の内容とする。

(2) 提案公募参加申込書提出

提案公募参加希望事業者は、令和3年7月20日(火) 17時までに、「プロポーザル参加意向申出書」(様式第1号)に必要事項を記載し、下記必要資料を添付した上で、電子メールで提出すること(送信先は、実施要領「6 問合わせ先」のメールアドレスまで)

〈必要資料〉

- ・業務実績調書(様式第4号)
- ・会社概要書(様式第5号)
- ・委任状(様式第6号)

(3) 資格審査の結果、プレゼンテーション詳細通知

プロポーザル参加意向申出書等を提出した者のうち、前述「2 応募資格」に適合した者に、次のとおり提案資格確認結果通知書(様式第2号)及びプレゼンテーション詳細通知を交付する。

- ・令和3年7月27日(火) 電子メールにより送付する

(4) 企画提案書等の提出方法

プロポーザル関係書類提出要請書(様式第3号)の交付を受けた者は、次のとおり提案書等を提出すること。なお、各書類を各8部及び電子媒体(USBメモリ、SDカード、CD-R等)に格納し、提出すること。

ア 企画提案書

(ア)様式 A3 サイズ横向きとする(枚数制限はなし)

(イ)提出部数 8部(正本1部、副本(社名、捺印無し)7部)

(ウ)その他 印刷物以外に、記録媒体(USBメモリ、SDカード、CD-R等)を提出し、記録媒体内の電子データはPDFとする

イ 構成とポイント

(ア)提案書は、別表に示す構成とし、提案項目の番号を明記すること

(イ)提案内容を踏まえ、簡潔な文章で記載すること

(ウ)文章を補完するためにイメージ図または図面等の使用は可とする

(エ)別表の項目以外に追加提案を行う場合においても、すべて価格提案書に記載する金額の範囲内で行うこと

ウ 価格提案書

様式第7号による。加えて、デザイン作成、コンテンツの企画・立案等、作業項目ごとの内訳書(様式の定めなし)を添付すること

エ 提出期限

令和3年8月20日(金)17時必着

オ 提出方法

持参または郵送による

郵送の場合は、特定記録郵便、宅配便等配達記録が残るものとする

(5) プレゼンテーション

ア 開催日時

令和3年8月31日(火)のうち、指定する時間

提案者が確定した後、別途通知する。

イ 開催場所

川崎市国際交流センター会議室

(川崎市中原区木月祇園町2番2号)

ウ 参加人数

3人以内(コーディングに関する担当者を含むこと)

エ 開催内容

質疑・応答を含めて1社30分程度。提案書等の説明を15分以内で行うこと。プレゼンテーション後、約15分間の質疑・応答を行う。

〈留意事項〉

・企画提案書に記載のない内容の追加提案は認めない。ただし、企画提案書の内容を簡潔にまとめたものを配布することは可とする

・スクリーン、プロジェクター、電源は協会が用意する。ただし、パソコンは提案者が準備すること。また、必ずしもパソコン、プロジェクター等を使用する必要はない

・会社名が判る口頭での説明や、画面上での会社名の記載は行わないこと

・最高点の者が複数の場合は、価格提案書の金額が最も安価な者を契約の相手方として選定する

(6) 審査結果

ア 通知日

令和3年9月3日(金) 予定

イ 通知方法

企画提案書を提出した全ての者に、結果通知書(様式第9号)を通知する。
また、センターホームページに掲載する

(7) 失格事項

次のいずれかに該当した場合は、その者を失格とする

ア 参加資格要件を満たしていない場合、または満たさなくなった場合

イ 提出書類に虚偽の記載があった場合、または提出書類に不備があった場合

ウ 実施要領で示された提出期日、提出場所、提出方法、書類作成上の留意事項等の条件に適合しない書類の提出があった場合

エ 選定結果に影響を与えるような不誠実な行為を行った場合

オ 価格提案書の金額が1.(4) 予算額を超過した場合

(8) その他

ア 提出書類

(ア) 企画提案を辞退される場合は、辞退届(様式自由)を提出すること

(イ) 提案書の提出は、1者につき1案とする

(ウ) 提出されたすべての書類は返却しない。また、提出後の差し替え及び追加、削除は認めない

(エ) 提出された書類は、提出した者に無断でこのプロポーザルに係る審査以外に使用しない

(エ) 本提案にかかる書類作成及び作成費用など、必要な経費は全て企画提案者の負担とする。また、プロポーザルに係る一切の費用は提案者の負担とする

イ 異議申立

申請者は、プロポーザル方式の実施後、不知または内容の不明を理由として、異議を申し立てることはできない

6 問合わせ先・担当

公益財団法人川崎市国際交流協会(担当:総務課長 野本)

〒211-0033 神奈川県川崎市中原区木月祇園町2番2号

電話 044-435-7000

ファクシミリ 044-435-7010

メールアドレス kiankawasaki@kian.or.jp

ホームページ <https://www.kian.or.jp>

(別表)

提案項目	提案内容
1 事業方針	事業実施にあたり、本業務の目的、課題等を正しく理解したうえで、事業方針を記載すること
2 実施スケジュール	仕様書等を踏まえ、本業務の進め方、進行管理等、本業務期間内に実施完了できる具体的なスケジュールを記載すること
3 実施体制	体制図及び構成員（専任・兼任の別を明記）ごとの役割や、センターとの連絡体制について具体的に記載すること。また、管理運営体制、センターへのサポート体制を記載すること
4 コンセプト	仕様書等を踏まえ、リニューアルデザインの重点コンセプトや新たなコンテンツの企画立案・作製を提案すること
5 構成・デザイン	次のページについて、仕様書を踏まえて、デザイン（改善案と自由デザイン案）をそれぞれPC版とスマートフォン版として、具体的に提案し、簡単な説明を記載すること ・「トップページ」 https://www.kian.or.jp/ ・「外国人窓口相談ワンストップセンター」 https://www.kian.or.jp/kic/soudan.shtml
6 業務実績	業務実績調書（様式第4号）の内容をもとに、本業務を実施するにあたり、これまでの実績がどのように反映するのかポイントを記載すること
7 本業務に関する提案 ・アドバイス	アクセス数を増やすための具体的な提案等を記載すること。効率的な運営管理体制についても提案すること